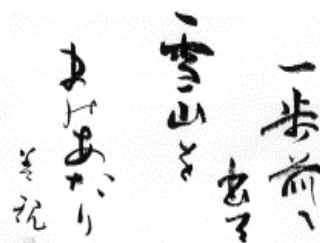




# 一歩前へ



糸魚川市立下早川小学校 標高 92m 児童数 67 名 令和 4 年 11 月 2 日発行 第 8 号

URL <https://www.itoigawa.ed.jp/tukimizu/>または[下早川小学校](#)で検索 (カラー版でご覧いただけます。)

## どの学年も素晴らしい学習発表会



10月22日(土)に、学習発表会を行いました。これまで文化祭として行ってきましたが、日頃の学習成果の発表が中心なので、今年度より名称を変更しました。

各学年とも、国語や生活、音楽や体育、総合的な学習の時間で学習したことを発表しました。また、発表準備の過程では、図工や算数で身に付けたことを活用する場面もあり、学校の教育活動全体をとらした学習成果をしっかりと皆様にお伝えすることができました。終わった後の子どもたちも満足げな様子で、一歩前に進み自信を深めることができました。

感染症の心配がある中での開催ということで、人数を制限したり、子どもたちが別だったり、セルフ消毒をお願いしたりして皆様にはご迷惑をおかけしましたが、おかげさまでスムーズに会を行うことができました。この場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございました。

## 山女魚(やまめ)の放流



9月26日に、谷村建設さんの協力で、4年生が早川に山女魚の稚魚を放流しました。「早く大きくなって!」と願いを込めて放流しました。

## 起震車来校と地震体験



10月3日、防災を総合学習で行っている4年生が、地震体験をしました。中越地震などの激しい揺れに、子どもたちはとても驚き、地震への備えの大切さを改めて感じました。

## 中1チャンス(東中・大和川小との交流)



10月4日に6年生が東中学校で東中1年生と大和川小6年生との交流会「中1チャンス」を行ってきました。進学に向け、仲間をしっかりと増やしてきました。

## 科学研究 県審査会進出!

10月6日に夏休みの市科学研究発表会が行われ、下小からは3名が発表しました。その中から、5年の五十嵐桃花さんの研究が県の審査会へ選出されました。

☆はきものをそろえると心もそろう

11月2日 全校集会講話

福井県に「永平寺」という有名なお寺があります。禅宗（曹洞宗）という宗派のお寺で、たくさんのお坊さんが「修行」をしています。

私は以前、先生になる前に永平寺で修業をしたという方と、一緒に勤めたことがあります。その先生によると、お坊さんたちは朝の3時半に起きて座禅を組み、食事はおかゆとみそ汁とつけものだけ、夜は9時に明かりを消して寝る、という生活をするのだそうです。テレビもスマホもなく、顔を洗ったり歯を磨いたりする水（お湯はない）は洗面器1杯分だけ、などと細かくルールが決められ、ひたすらお経を読み座禅を組む日々を土曜も日曜もなく続けます。居眠りしたり余計なことをしたりしていると、警策（きょうさく）という棒で肩をパシッと叩かれ、修行に集中するよう促されるのだそうです。

「よくそんな修行に耐えられましたね」と話すと、「最初は苦しくてしょうがないが、慣れてくるとそんなでもなくなる」とその先生は言っておられました。そして、「そのうちに、自分の心の中にある、いろいろな“欲”が、気にならなくなってくる」とも話してくれました。修行が進むにつれ、自分の心としっかりと向き合い、心の中が整理整頓されてくるのだと私は思いました。苦しいことを乗り越えてこそ、一歩前に進むことができるのです。

その永平寺には、お坊さんになる修行の他に、お坊さんではない人がお参りしたり簡単な修行をしたりする場所もあるのだそうです。そして、そこにはこんなことが書いてある所があるそうです。

はきものをそろえると 心もそろう

心がそろくと はきものもそろう

ぬぐどきにそろえておくと はくどきに心がみだれない

だれかがみだしておいたら だまってそろえておいてあげよう

そうすればきっと 世界中の人の心も そろうでしょう

※円福寺 藤本幸邦住職（長野県）の言葉

修行をしていない人が使う場所なので、乱れることがあるのでしょうか、人々にはきもの（靴）をそろえるように促す貼り紙なのですが、とても大事なことが書いてあります。

きれいにそろったはきものは清々しく感じられ、それだけで心が穏やかになります。心が穏やかであれば、ぬいだ靴をそろえようという心の余裕が生まれます。ぬぐどきにそろえておけば、スムーズにはくことができ、より一層心が穏やかになります。そして、ちらかっていたらさりげなくそろえておくと、自分だけでなくみんなの心も穏やかになっていきます。はきものをそろえることだけに限らず、こういった凡事（当たり前のこと）を一人一人がしっかりと行えば、心がそろい、平和でさわやかな世の中になっていく、ということなのです。

さあ、皆さん、自分の心は穏やかで余裕があり、そろっていますか？ちょっとした行動を心がけることで余裕が生まれて、どんどん自分の心が穏やかにそろっていきます。そして、心をそろえるのは自分なのです。1学期に話した、「凡事徹底」（当たり前のことを、しっかりと行う）が、心をそろえ皆さんを一歩前に進めていきます。発表会が終わり、令和4年度も後半になりました。日々、頑張っていきましょう。

### 十月句会の秀句

一年生

○ハロウィンはおかしいっぱい うれしいな

二年生

○さつまいも むらさきのふくころもがえ

三年生

○坂道で どんぐりレース どれが勝つ

四年生

○空見上げ あきあかねたち おどつてる

五年生

○お気に入り ばあちゃん特製 栗ご飯

○秋の山 早川にうつる 赤い色

○秋の山 早川にうつる 赤い色

六年生

○金木犀 飼ってたやぎを 思い出す



